



東京都福祉サービス第三者評価結果報告書

福祉サービス第三者評価へのご協力、ありがとうございました。

評価結果(概要)について、ご報告します。



報告者・実施評価機関

- 株式会社ふくし・ファーム（機構04-134）
- 所在地:東京都東久留米市南町1-13-38
- 電話:03-3332-3334（担当:加藤）
- メールアドレス:fukushi-farm@servicehyouka.com
- ホームページアドレス:<http://servicehyouka.com/hp1/>

評価結果は、「とうきょう福祉ナビゲーション」で閲覧することが出来ます。

URL:<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/hyoka/hyokatop.htm>

評価結果は、インターネットを通じて広く公表されています。サービス選択の情報源として利用者様やこれから保育園を選ぼうとしている方たちに活用されています。



◎評価実施の流れ



項 目	実 施	備 考
評価開始	2025 年 8 月	
利用者調査開始	2025 年 10 月	ご利用世帯に対するアンケート
保育園自己評価開始	2025 年 10 月	全職員へのアンケート
訪問調査	2026 年 1 月	経営層へのヒアリング、文書の確認等
評価終了	2026 年 3 月	東京都福祉サービス評価推進機構への評価結果の提出

◎評価結果

園が特に力を入れている取り組み

日常の遊びを基盤に主体性と協働性を育む豊かな特色ある行事を園で展開しています

子どもたちの日常の遊びや興味を行事へ発展させており、運動会では、リレーの順番やダンスの動きを提案し合い、仲間と協力して創り上げる中で主体性や達成感を培っています。発表会ではコンサートごっこや絵本を題材にした劇遊びやリトミックの経験を生かし、表現する喜びと自信につなげています。また、七夕やお月見・もちつき・節分・ひな祭りなどの季節や伝統行事では文化への親しみを広げています。さらに、5歳児は夏季合宿でカレー作りや夕暮れの散歩、温泉に見立てたプールや朝のおにぎり作りを体験し、自立心と仲間との絆を深めています。

お話を通して、子どもの姿や関わりの意図、育ちの様子を保護者と共有しています

遊びや生活の中で生まれる子どもの興味や気づきを大切に、自然物や身近な素材を使った遊びでの試みや発見に対して、職員はその意味を捉えながら関わっています。日々のドキュメンテーションでは、子どものつばやきや遊びの変化を記録して共有しています。さらに、園長は2カ月に一度、オンラインで「お話会」を開催し、子どもの姿や職員の関わりの意図、育ちの様子を保護者に伝えていきます。こうした取り組みによって、保育の意味づけが共有され、次の実践につながる循環が生まれるとともに、職員自身が保育を振り返る機会にもなっています。

法人内で連携を図り、互いの強みを生かし、相乗効果を高めていこうとしています

園が属する法人には、大学をはじめ中学校や高校などの教育機関があり、そうした教育機関と連携を図りながら園の運営を行っています。大学の学科によるワークショップや英語の手遊びなどを通して、学生が子どもたちと関わる機会を設けています。また、隣接するナースリールームとは、毎月の運営委員会で両園の課題や取り組み状況を共有しながら連携を図っています。今後は、幼保連携型認定子ども園についても改めて検討していく予定です。これからも、さまざまな連携を通して互いの強みを生かしながら、相乗効果を高めていきたいと考えています。

◎評価結果＜全体講評＞

特に良いと思う点

畑やビオトープと果樹に囲まれた園庭で子どもたちが四季を感じ、日常の中で自然体験を重ね豊かな心と感性を大切に日々育んでいます

園庭には畑やビオトープ、果樹が整備され、子どもたちは桑の実を摘んで味を確かめたり、オタマジャクシやタニシの様子を観察したりと自然にふれています。畑では土の感触や匂いを感じながら、野菜の栽培から収穫までの一連の過程を体験しています。夏には園庭に水を流して水路をつくり、水の流れや勢いの違いに気づきながら遊びを広げています。また、学園内の機械式コンポストを見学し、その土を畑に活用するなど、自然のつながりや変化を感じています。砂や木の実を使った遊びの中で友だちと考えを出し合い、関わりを深めながら経験を重ねています。

栽培活動や味噌作り・カレー作りなどを通じて、食材や人や命への感謝と食への関心を育む食育を実践しています

さまざまな食材や調理法にふれ、食への関心と人や命への感謝を育むことを大切にしています。給食室の様子が見える環境から、子どもたちは調理の過程を身近に感じ、食への興味を深めています。園内の畑では子どもたちの話し合いで栽培する野菜を決定し、収穫したトマトやピーマンなどはその日の給食で味わっています。花梨の蜂蜜漬けや梅ジュース・味噌作りに挑戦し、味噌汁作りでは、煮干しのはらわた取りや出汁の味見にも取り組んでいます。5歳児のお泊まり保育ではカレーを作り、協力して完成させる喜びと達成感を得られる支援を行っています。

小中学生の職場体験や造形学科のワークショップなどを受け入れるとともに、子育て支援にも取り組み、地域貢献を充実させています

地域に開かれた園を目指し、実習生をはじめ、中学生の職場体験や小学生の保育体験などを積極的に受け入れています。また、法人内の大学や近隣の大学生にも、保育を知り学ぶ機会として柔軟に受け入れており、年間の受け入れ人数は500人以上にのぼります。留学を経験した大学生による英語での絵本の読み聞かせや造形表現学科のワークショップ、外国人留学生の受け入れなど、多様な交流の機会を設けています。さらに、地域の未就園児家庭を対象とした子育て支援にも力を入れ、園庭や保育室で親子が一緒に遊んだり、園児とふれあう機会を設けています。

さらなる改善が望まれる点

保護者が参加しやすい日程や期間、方法にも配慮しつつ、交流の場や保育者体験の機会の提供をさらに進めていきたいと考えています

父母の会の活動や行事、保育参観、保護者会などを通じて、保護者が園と関わり、園生活や保育にふれる機会を設けています。以前は保護者同士がテーマをもとに意見交換する場もありましたが、就労中の保護者の負担を考慮し、実施方法や回数を見直してきました。ただし、現在では参加を希望しても都合が合わず、参加が難しい家庭があることも園は課題として捉えています。そこで今後は、参加しやすい日程や方法を工夫しつつ、保護者同士や保護者と職員が交流できる場や、保育者体験の場の提供をさらに進めていきたいと考えています。

事業継続計画(BCP)の作成を進めるとともに、計画に基づく訓練を重ねながら、実効性を高めていくことが望まれます

子どもが安全について関心を持てるよう、地震や火災を想定した避難訓練を毎月実施しているほか、不審者対応訓練も行っています。また、災害時に備えて3日分の防災備蓄品を整えています。一方で、事業継続計画(BCP)については現在未整備の状況にあり、園ではこれを課題として捉えています。現在は、隣接するナースリールームと共同して作成を進めようとしています。今後は、職員や利用者への周知を図るとともに、計画に基づいた訓練を重ねながら、実効性のある計画としていくことが望まれます。

利用者から高い満足度が得られている一方で、職員の負担にも配慮し、働き方や職員配置の見直しを進めていくことが期待されます

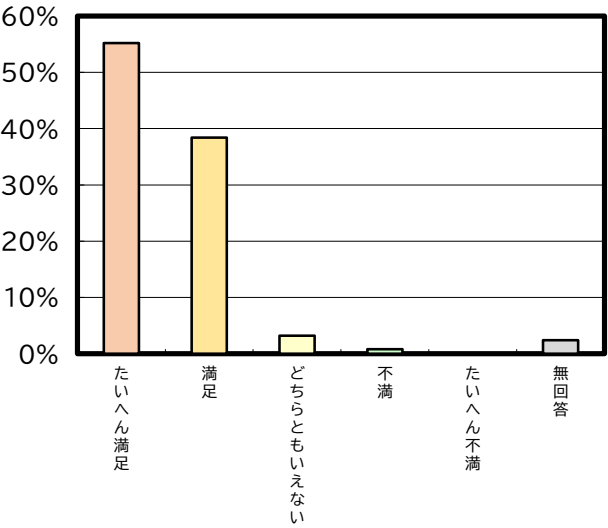
今回実施した利用者調査では、18問中8問が満足度90%以上、6問が80%台となり、全体として高い満足度が得られています。こうした結果は、子ども一人ひとりと向き合う職員の取り組みによるものと考えられます。子どもの主体性を大切にするためには、状況や興味・関心に応じた保育が重要であり、特に正規職員の役割は大きいといえます。一方で、こうした保育を継続していくためには、職員一人ひとりの負担にも配慮することが求められます。今後は職員配置や働き方の見直しを通じて、より働きやすい環境を整えていくことが期待されます。

◎利用者調査結果＜概要＞

ご利用世帯数	128 世帯	有効回答者数	125 世帯	回答者割合	97.7%
--------	--------	--------	--------	-------	-------

○総合満足度集計結果

総合満足度	回答数	回答率
たいへん満足	69	55.2%
満足	48	38.4%
どちらともいえない	4	3.2%
不満	1	0.8%
たいへん不満	0	0.0%
無回答	3	2.4%
合 計	125	100.0%



○個別設問回答結果

設問No.	設問内容	はい	どちらともいえない	いいえ	非該当	無回答
問1	園が独自に組み立てている日々の活動や教育等のプログラムは、子どもの心身の発達に役立っていると感じますか？	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
問2	お子さんは、園での活動に興味や関心を示し、学びや遊びを楽しんでいるように見えますか？	95.2%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%
問3	昼食・おやつなどの給食は、お子さんの成長段階や健康状態に応じて工夫されたものになっていると思いますか？	98.4%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
問4	自然とのふれあいや社会との関わりを目的にした行事や戸外活動の機会が充実していると思いますか？	90.4%	9.6%	0.0%	0.0%	0.0%
問5	急な事情で保育(預かり)時間の延長を申し入れた場合、可能な限り柔軟に対応してくれていると思いますか？	52.0%	20.8%	9.6%	17.6%	0.0%
問6	災害や不審者の侵入など様々な危機を想定して、子どもの安全を守るべき対策が十分取られていると思いますか？	80.8%	16.0%	3.2%	0.0%	0.0%
問7	行事や参観・保護者会などの活動に、保護者が参加しやすい工夫や配慮(日程調整など)がされていると思いますか？	61.6%	28.8%	9.6%	0.0%	0.0%
問8	子どもの気持ちや様子・子育ての悩みなどについて職員と話したり相談することができるような信頼関係がありますか？	86.4%	12.0%	1.6%	0.0%	0.0%
問9	トイレ・食事スペースなどをはじめ、園内は全般的にいつも清潔で整理整頓されていると思いますか？	98.4%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%
問10	職員の言葉遣いや態度は丁寧で、服装などの身だしなみが整っていると思いますか？	98.4%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
問11	お子さんがけがをしたり急に体調が悪くなった際の対応や、慢性的な病気への配慮は、適切になされていますか？	88.8%	6.4%	0.8%	4.0%	0.0%
問12	子ども同士のけんかやいじめ等があった場合、職員は適切に対応してくれていると思いますか？	80.0%	12.8%	1.6%	5.6%	0.0%
問13	あなたは、職員がお子さんとふれあっている様子を見て、子どもたちの気持ちを大切にしながら接してくれていると思いますか？	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
問14	あなたやお子さんのプライバシー(他の人に知られたくないと思うこと)を職員は守ってくれていると思いますか？	89.6%	5.6%	0.8%	4.0%	0.0%
問15	保育や教育の考え方や指導内容に関する説明は、様々な機会において丁寧に行われていると思いますか？	97.6%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%
問16	あなたが不満に思ったことや要望を園に直接伝えたととき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか？	76.0%	12.8%	0.8%	10.4%	0.0%
問17	園の対応に不満を感じたとき、役所や第三者委員など園外の機関や窓口と相談できる仕組みがあると説明を受けたことがありますか？	52.0%	20.0%	21.6%	6.4%	0.0%
問18	お子さんの成長段階や在園時間に応じて、遊びや学びの時間が過不足なく提供されていると思いますか？	89.6%	9.6%	0.0%	0.8%	0.0%

